

工事前

錆びてボロボロ

再生

施工後

FRP製で耐久性抜群!!

こんなにボロボロの排水金具が?

ピッカピカによみがえる!!
耐久性も◎!!



(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2012-117237

(P2012-117237A)

(43) 公開日 平成24年6月21日 (2012.6.21)

(51) Int. Cl. F 1 テーマコード (参考)
 E03C 1/28 (2006.01) E03C 1/28 B 2D061
 E03C 1/28 Z

審査請求有 請求項の数 5 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号	特願2010-266341 (P2010-266341)	(71) 出願人	393011407 日本設備工業株式会社 東京都千代田区大手町一丁目7番2号
(22) 出願日	平成22年11月30日 (2010.11.30)	(74) 代理人	110001014 特許業務法人東京アルパ特許事務所
		(72) 発明者	木村 克徳 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サ ンケイビル 日本設備工業株式会社内
		(72) 発明者	野崎 晋 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サ ンケイビル 日本設備工業株式会社内
		Fターム (参考)	2D061 DD04 DD06

(54) 【発明の名称】 排水トラップの補修方法と補修部材

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 排水トラップの機能喪失の要因である腐食した立上り部または中筒を、補修現場にて型を用いることなく短時間で元の状態に復元出来る排水トラップの補修方法を提供する。

【解決手段】 本体部の中央底部から立ち上がった立上り部と、立上り部の上方に位置する封水キャップ5と、立上り部の下方に接続された排水パイプ4とからなる排水トラップの補修方法であって、立上り部の切取り工程と、排水トラップの内部に付着している汚れを除去する研掃・研磨工程と、排水トラップ1の内部を清掃し乾燥させる清掃・乾燥工程と、排水トラップ1の内部を防錆処理する防錆処理工程と、防錆処理工程後にプラスチック製筒体で形成した補修部材を取り付けて再生立上り部17を形成する工程により補修する。

【選択図】 図4

